

静岡県浜松市における健康課題改善に関する社会実証の開始 ～健康増進アプリを活用した健康意識・行動変容へのアプローチ～

第一生命保険株式会社(社長:稲垣精二、以下「当社」)では、InsTech¹の取組みの一つとして、静岡県浜松市(市長:鈴木康友)の協力のもと、同市にて「健康増進アプリを活用した健康課題改善」に関する効果や実用性を検証する社会実証を開始します。

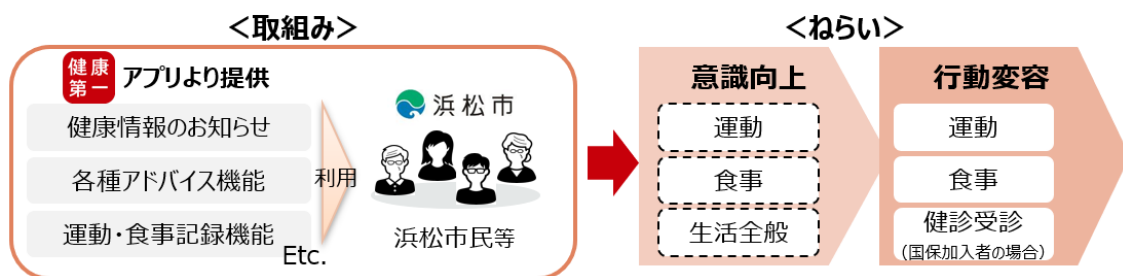
当社と浜松市は、2019年1月に「地方創生に関する包括連携協定」を結び、これまでがん検診受診率向上に向けた呼びかけや介護セミナーの実施等、地域への貢献に取り組んできました。官民連携プラットフォームである浜松ウエルネス・ラボへの参画および今回の社会実証を通じて、浜松市民を含め、人々の健康寿命の延伸やQOL向上に資するイノベーションの創出を目指していきます。

【社会実証概要】

本社会実証では、個人向けに提供している「健康第一」アプリに、ヘルスケアコンテンツを追加した特別メニューの提供に加え、アプリの通知機能を利用し、利用者に対して健康に関する情報や行動を促す情報の送信等を行います。こうした取組みを通じ、浜松市の行政課題となっている特定健康診査未受診者への受診勧奨や、継続的な運動習慣の喚起を行い、健康増進アプリの活用によって健康意識の向上や健康的な行動変容につなげられるかなどを検証します。

<社会実証概要イメージ>

アプリ利用期間：2020年11月下旬～2021年3月末（約4か月間）



(1)対象者

- ①浜松市における国民健康保険加入者のうち以下に該当する方:約 400 名
 - ・特定健康診査未受診
 - ・年齢 45～64 歳
- ②浜松市に事業所等のある団体の従業員・その家族:約 400 名

¹ InsTechとは、保険ビジネス(Insurance)とテクノロジー(Technology)の両面から生命保険事業独自のイノベーションを創出する活動であり、最優先の戦略課題として、第一生命グループ全体で推進しています。

(2) 検証内容

健康増進アプリを活用したヘルスケアコンテンツ・情報提供により、以下の意識変容・行動変容が起きるか

- ①国民健康保険における特定健康診査未受診者が、特定健康診査を受診するようになるか
- ②継続的な運動習慣や健康的な食習慣につなげられるか

(3) 実施期間

2020年11月下旬(同意いただいた方より順次開始) ～ 2021年3月末(約4か月間)

(4) 提供アプリ

「健康第一」アプリ(本社会実証用特別メニュー)

- ・健康経営サポートメニュー²
- ・お知らせ配信機能による情報提供(健康に関する情報や健診受診勧奨等)
- ・「川島隆太教授のいきいき脳体操³」

(5) 参加費用

無料

【浜松ウエルネス・ラボへの参画】

浜松市では、今年度から、人生100年時代を見据えた持続可能な都市づくりとして「予防・健幸都市⁴」の実現に向けた官民連携プロジェクト「浜松ウエルネスプロジェクト」を開始しました。

当社は、浜松市の趣旨に賛同し、同プロジェクトにおける官民連携プラットフォームの一つとして組織された「浜松ウエルネス・ラボ」に参画しています。

ウエルネス・ラボでは、当社を含む7社が様々な社会実証事業等を実施し、「予防・健幸都市」の実現に寄与する有効なデータやエビデンス等を取得・蓄積していきます。

浜松ウエルネスプロジェクト／浜松ウエルネス推進協議会

<https://www.city.hamamatsu.shizuoka.jp/welhamamatsu/kenkozukuri/wellness/wellness.html>

浜松ウエルネス・ラボ

<https://www.hamamatsuwelnesslab.jp>

² 当社団体保険の付帯サービスとして団体向けに提供するサービス。歩数計測や疾病リスクチェック機能等を提供する個人向けのスタンダードメニューに加え、ストレッチ動画等の運動系メニューや、身近なコンビニ商品より健康的な食事メニューを提案する「コンビニ食堂」や料理の写真からカロリー計算が可能な「カロリーチェック」等の食事系メニュー等を提供します。

³ 脳トレで有名な東北大の川島隆太教授と仙台放送が共同開発した「運転技能向上トレーニング」を含んだ認知機能向上ゲームです。
https://www.dai-ichi-life-hd.com/newsroom/newsrelease/2019/pdf/index_026.pdf

⁴ 「予防・健幸都市」とは、市民が病気を未然に予防し、いつまでも健康で幸せに暮らすことができる都市を目指し掲げたものです。